

コメッツニュース THE COMETS NEWS

発 行：東京コメッツ野球クラブ
編 集：野内 直己
Tel 03(5979)2821
事務局：吉田 亘孝
Tel&Fax 03(5970)0788

第1節終了！！

舞台を大井球場に戻しての第5戦。真夏のような熱い日差しの中、第1節最後の試合が行われました。公式戦を5試合消化しましたがまだ3分の1が終わったばかり、野球は何が起こるかわかりません！出遅れたチームもあきらめることなく最後まで熱い戦いを続けて欲しいものです！



第3試合 JA 対 JD 戦 力投する JD エース手嶋投手。打者は JA 不動の1番木村晃選手

～前半戦を振り返って～ ジュニアリーグ各監督に聞く

※ ホームページ版コメッツニュースでは各監督のインタビュー映像を見ることが出来ます。

シニアリーグ監督インタビューは次号掲載予定！



J.A. 田村監督 3勝2敗

ここまでまではまずまずの成績。伊藤、澤辺両投手を中心に少ないチャンスを生かし守り勝つ野球をしてゆきたい。徐々に持ち味が出てきた新人の澤辺投手に期待！チーム力の分析がある程度出来たので今後に活かし、1点差ゲームを制してゆきたい。

**JB 長尾監督 3勝2敗**

自分としては良くやってくれていると思っている。小柴投手を中心に少ないチャンスを生かし守り勝つ野球がうちの野球だと思う。大きく伸びそうな新人萬田選手に期待！個々の選手には去年の成績を少しでも上回るようにと話しているが、皆さん頑張ってよくやっている。

**JC 金丸監督 4勝1敗**

5戦を終わって4勝1敗で乗り切ることが出来た。久保田投手が絶好調なので今後もこのまま調子を維持してもらいたい防御率のタイトルを取らせたいと思っている。

**JD 木村監督 0勝5敗**

怪我や用事で選手が思うように集まらなかっただめ苦戦している。これからは何とか選手が揃って頂き、皆で力を合わせて頑張りたい。

★両軍合わせて24安打！ 小林SB打撃戦を制す！

第一試合 SC 6-9 SB

2010年5月9日 9:20 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SB	0	0	5	2	1	1	0	9
SC	0	3	0	0	0	0	3	6

＜勝利コメント＞ 柿崎投手、余裕の調整登板

今季初先発の放生投手、三回限りではあったが無難に

投げ大器の片鱗を見せた。一方エース柿崎は「東還連大会」との兼ね合いもあり、連投させられず打線に期待した。その通り五回に5連続安打で逆転し、上位が打点、得点のほとんどをあげ理想的な試合運びとした。エース柿崎は最終回わざと?3点を献上しゲームを盛り上げた。

SB 小林 “遼” イチロー

勝	柿崎	4試合4勝
敗	名雪	2試合1敗
本塁打	柿崎 (SB)	
三塁打	島本 放生 (SB)	
二塁打	愛澤 (SB) 名雪 (SC)	

★久保田2試合連続完封！ 大畠 値千金の2ラン！

第二試合 JC 12-0 JB

2010年5月9日 11:15 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JB	0	0	0	0	0	0	0	0
JC	0	3	2	0	0	7	×	12

勝	久保田	4試合 3勝
敗	小柴	5試合 3勝2敗
2塁打	千葉 須藤 (JC)	

<勝利コメント> 大畠ツーランホームラン、外野トリオ 加藤、千葉、栗原、美技連発。

JCが3勝1敗どうしの首位攻防ガチンコ対決を制した。

前回10対0で大敗のリベンジをと意気込むJC。

初回の1アウト2塁のピンチで千葉がライトフライをランニングキャッチ。思わず飛び出したセカンドに送球しダブルプレーを取った。これから波に乗ったJCは2回裏、大畠のレフトオーバーツーワランホームランなどで3点を先制。流れを止めたいJBはつづく3回、1アウト1.2塁でバッターカー千葉に対してサードとセカンドを入れ替える(千葉シフト)を敷いた。それに対しJCは、栗原、野内のスキを突いたダブルスチールが決まり、ボールがレフトに転がる間に2点が入った。その後も点差を考えてあらかじめ深いポジショニングをしていた栗原が、JB 渡辺の普通ならフェンス直撃はあろう大飛球を好捕。加藤もセンターフライを背走してアウトにするなど好守備が続いた。投げては、久保田が2試合連続の完封で3勝目をマーク。投打がかみ合ったナイスゲームだった。両チームの皆さんお疲れ様でした。
デッドボールはダメよ 88

★伊藤進 好救援2勝! JA逆転サヨナラ!

第三試合 JA 7-6 JD

2010年5月9日 13:10 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JD	4	1	0	0	0			6
JA	0	1	1	1	4×			7

勝	伊藤進	4試合 2勝1敗
敗	吉田	2試合 1敗
2塁打	梅原(JA)	嶋村(JD)

<勝利コメント>

初回先攻のJDはチーム一丸でいっさに4点とたたみかけ(別チームのような)いきおいがあった。木村豊選手のセンター前、満塁タイムリーの新人嶋村選手の活躍など、JA先発沢辺投手をとらえた冷や汗なJAは2回からエース伊藤進投手にスイッチ、ズバリ的中、期待にこたえ3~5回を3者凡退とあぶなげなく流れをひきよせ、JAの攻撃を待つ。

梅原選手のレフトオーバータイムリーなどで、2点差に追いつき最終回JDは2番手、3番手投手のコントロールが悪く7連続四死球で押し出しJAは逆転サヨナラ勝ち。

もう一步で勝利目前だったJD木村(豊)監督は、悪夢「野球」はコントロールだ!!とガッカリ。JAの勝利を引き寄せた伊藤進投手のロングリリーフ、しっかり守ったサード半田選手、ライト岡野選手のファインプレーがチームを救った。今日もチームメイトに感謝。

JA 23 カントク

★星野猛打賞! 復帰の島崎完投勝利!

第四試合 SA 5-14 SD

2010年5月9日 15:05 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SD	2	0	2	3	3	4		14
SA	0	0	2	0	0	3		5

勝	島崎	1試合 1勝
敗	柳澤	5試合 2勝2敗
3塁打	柳澤 町田(SA)	
2塁打	星野(SD)	

<勝利コメント>

「復帰初戦先発の島崎投手の力投で勝ち越しの3勝目。

この試合、長濱監督と片倉主将不在のなか、メンバー全員が責任感に燃え、一致団結の結果だと思います。

監督代行 伊藤

◎ 公式戦記録第37期勝敗表

●ジュニアリーグ 第5戦まで

*引分試合は、0.5 勝、0.5 敗で勝率計算

順	チーム	J C	J B	J A	J D	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	J C	***	●○	○○	○	4	1	0	0.800	36	18	.262	2.17	-
2	J B	○●	***	●	○○	3	2	0	0.600	26	21	.235	2.26	1
2	J A	●●	○	***	○○	3	2	0	0.600	30	24	.173	2.59	0
4	J D	●	●●	●●	***	0	5	0	0.000	18	46	.232	9.24	3.0

●シニアリーグ 第5戦まで

*引分試合は、0.5 勝、0.5 敗で勝率計算

順	チーム	S B	S D	S A	S C	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	S B	***	○○	○	●○	4	1	0	.800	40	29	.341	2.47	-
2	S D	●●	***	○○	○	3	2	0	.600	43	29	.271	3.16	1.0
3	S A	●	●●	***	○○	2	3	0	.400	27	46	.296	3.73	1.0
4	S C	○●	●	●●	***	1	4	0	.200	41	48	.300	8.26	1.0

●総合勝敗表 第5戦まで

*引分試合は、0.5 勝、0.5 敗で勝率計算

順	チーム	勝	負	分	勝率	ゲーム差
1	B	7	3	0	.700	-
2	C	5	5	0	.500	2.0
2	A	5	5	0	.500	0
4	D	3	7	0	.333	2.0

●ジュニアリーグ 投手成績表 第5戦まで

規定投球回10回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーグ	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	J A	伊藤 進	83	4	1.24	17	75	15	0	9	7	1	13	3	1	0	0	2	1
2	J C	久保田 豊男	67	4	1.27	22	94	13	0	16	10	0	8	4	3	0	2	3	0
3	J B	小柴 幸夫	30	5	1.40	30	134	29	1	13	5	0	17	6	4	0	2	3	2
4	J D	手嶋 信夫	75	3	8.20	13 2/3	80	16	0	7	25	1	23	16	1	0	0	0	2

規定投球回10回未満

	J A	澤邊 重徳	29	3	3.89	9	42	1	0	8	11	0	5	5	1	0	0	1	1
	J D	嶋村 俊哉	10	3	4.20	3 1/3	21	2	1	1	9	0	3	2	0	0	0	0	0
	J D	豊田 記剛	24	1	4.67	6	31	4	0	2	12	0	5	4	1	0	0	0	1
	J C	金丸 和彦	53	2	5.00	7	41	10	0	5	11	1	10	5	1	0	0	1	1
	J D	野坂 英明	73	1	7.00	1	6	0	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0
	J D	釣部 義之	64	1	14.00	1	12	1	0	1	5	0	6	2	0	0	0	0	0
	J D	澤 雄策	44	1	14.00	1	16	2	0	0	4	0	6	2	0	0	0	0	0
	J D	吉田 秀樹	21	2	42.00	1	12	3	0	0	6	0	6	6	0	0	0	0	1
	J D	向日 晴彦	13	1		0	5	2	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	1

●シニアリーグ 投手成績表 第5戦まで

規定投球回10回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーグ	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	SB	柿崎 幸人	68	4	1.40	25	110	26	0	27	5	0	11	5	3	0	1	4	0
2	SA	柳澤 誠	40	5	2.72	18	97	21	0	10	11	0	25	7	2	0	0	2	2
3	SD	片倉 政勝	21	2	2.80	10	49	8	1	5	4	0	10	4	0	0	0	1	1
4	SD	伊藤 住夫	1	4	3.50	14	68	20	1	11	3	0	13	7	2	0	0	1	1
5	SC	木川 史弘	60	3	9.39	12 2/3	75	25	4	5	8	0	24	17	1	0	0	1	2

規定投球回10回未満

	SC	本多 良行	10	1	0.00	2	14	1	0	3	5	0	4	0	0	0	0	0	1
	SD	島崎 巍	45	1	2.33	6	27	8	0	2	0	0	5	2	1	1	0	1	0
	SA	和田 恵二	39	1	4.67	3	17	6	1	3	1	0	6	2	0	0	0	0	1
	SB	放生 博充	18	1	4.67	3	15	6	1	2	1	0	3	2	0	0	0	0	0
	SA	関 敬一	14	3	5.44	9	53	15	1	3	4	0	15	7	0	0	0	0	0
	SB	島本 保弘	28	1	5.83	6	40	10	0	1	6	0	15	5	1	0	0	0	1
	SD	篠原 二郎	74	1	7.00	1	7	1	0	0	3	0	1	1	0	0	0	0	0
	SC	清水 敬之	99	2	7.00	7	35	8	0	1	8	0	8	7	0	0	0	0	0
	SC	名雪 順一	25	2	9.63	8	44	15	1	2	4	0	12	11	1	0	0	0	1

●ジュニアリーグ 捕手成績表 第5戦まで

規定イニング10回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	JA	田村 陽平	23	5	23	0.056	17	1	18	0
2	JC	金丸 和彦	53	2	11	0.000	6	0	6	0
2	JC	須藤 聰之	99	3	12	0.000	7	0	7	0
2	JB	金田 不二雄	41	4	19	0.000	12	0	12	1
2	JD	吉田 秀樹	21	3	13	0.000	23	0	23	0
2	JD	木村 豊行	20	2	10	0.000	31	0	31	0

規定イニング10回未満

	JB	中村 勝浩	91	1	6	0.000	3	0	3	0
	JB	長尾 善弘	19	1	1	0.000	4	0	4	0
	JC	加藤 正美	92	1	6	0.000	5	0	5	0
	JD	石崎 知行	22	1	1	0.000	7	0	7	0
	JA	前崎 義博	12	1	4	0.000	9	0	9	0
	JD	手嶋 信夫	75	0			0	0	0	0

●シニアリーグ 捕手成績表 第5戦まで

規定イニング10回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	SC	本多 良行	10	5	28	0.061	31	2	33	0
2	SD	小池 辰男	50	3	11	0.000	4	0	4	0
2	SB	島本 保弘	28	4	28	0.000	15	0	15	0
2	SA	平林 襄	12	4	15	0.000	15	0	15	0
2	SA	数見 貞男	90	3	13	0.000	15	0	15	0
2	SD	長濱 榮昭	95	4	20	0.000	23	0	23	0

規定イニング10回未満

	SA	和田 恵二	39	1	2	0.000	4	0	4	0
	SC	清水 敬之	99	1	2	0.125	7	1	8	0
	SB	秋山 広	81	1	6	0.000	12	0	12	0

● ジュニアリーグ 打撃成績表 第5戦まで

規定打席1.8×5以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	墨打	長打率	出塁率	
1	JD	嶋村 俊哉	10	3	0.556	11	9	2	5	3	0	0	4	2	0	1	0	0	8	0.889	0.636	
1	JC	久保田 豊男	88	5	0.556	14	9	5	5	0	0	0	5	4	5	0	1	0	5	0.556	0.643	
3	JC	千葉 克徳	0	4	0.500	12	10	7	5	2	0	1	5	2	4	0	0	0	10	1.000	0.583	
4	JC	金丸 和彦	53	5	0.417	13	12	1	5	0	0	0	2	1	2	1	0	0	5	0.417	0.462	
5	JB	小柴 幸夫	30	5	0.400	15	10	1	4	2	0	0	2	5	3	1	0	0	6	0.600	0.600	
6	JB	長尾 善弘	19	5	0.375	17	16	5	6	1	0	0	3	1	3	2	0	0	7	0.438	0.412	
7	JD	川嶋 歩	45	5	0.364	15	11	5	4	0	0	0	3	4	11	0	0	0	4	0.364	0.533	
8	JA	前崎 義博	12	5	0.333	12	9	3	3	0	1	0	2	3	3	1	0	0	5	0.556	0.500	
8	JC	片桐 広景	4	5	0.333	17	12	3	4	0	0	0	2	5	5	1	0	0	4	0.333	0.529	
8	JD	手嶋 信夫	75	2	0.333	13	12	1	4	0	0	0	2	1	1	2	0	0	4	0.333	0.385	
8	JA	梅原 義信	33	5	0.333	12	9	1	3	1	0	0	3	3	2	0	0	0	4	0.444	0.500	
12	JB	栗原 恒男	69	5	0.308	15	13	3	4	0	0	0	2	2	9	2	0	0	4	0.308	0.400	
13	JA	木村 晃	15	5	0.308	15	13	5	4	0	0	0	2	2	6	2	0	0	4	0.308	0.400	
14	JB	野坂 英明	73	4	0.300	11	10	2	3	2	0	0	2	1	3	3	0	0	5	0.500	0.364	
15	JC	大畠 敏祐	77	4	0.273	11	11	4	3	1	0	1	4	0	0	3	0	0	7	0.636	0.273	
16	JB	金田 不二雄	41	4	0.250	11	8	1	2	1	0	0	1	3	4	2	0	0	3	0.375	0.455	
17	JD	吉田 秀樹	21	5	0.231	14	13	1	3	0	0	0	1	1	1	2	0	0	3	0.231	0.286	
18	JA	田村 陽平	23	5	0.222	15	9	4	2	0	0	0	2	6	6	0	0	0	2	0.222	0.533	
18	JA	佐藤 昭史	48	4	0.222	10	9	2	2	1	0	0	1	1	1	3	0	0	3	0.333	0.300	
20	JD	木村 豊行	20	5	0.214	15	14	3	3	0	0	0	2	0	3	3	1	0	3	0.214	0.200	
21	JC	野内 直己	11	5	0.200	17	15	4	3	0	0	0	1	2	6	0	0	0	3	0.200	0.294	
21	JB	中村 勝浩	91	5	0.200	16	15	1	3	1	0	0	4	1	1	0	0	0	4	0.267	0.250	
23	JB	渡辺 憲司	8	5	0.182	17	11	5	2	0	1	0	3	6	6	4	0	0	4	0.364	0.471	
23	JC	須藤 聰之	99	4	0.182	13	11	4	2	2	0	0	1	2	2	2	0	0	4	0.364	0.308	
23	JA	伊藤 進	83	5	0.167	15	12	1	2	0	0	0	3	3	1	0	0	0	2	0.167	0.333	
25	JB	戸村 真二	63	3	0.143	10	7	2	1	0	0	0	0	3	0	3	0	0	1	0.143	0.400	
26	JA	澤邊 重徳	29	5	0.125	12	8	2	1	0	0	0	1	4	4	4	2	0	0	1	0.125	0.417
27	JC	正木 茂	16	4	0.125	13	8	2	1	0	0	0	3	5	1	2	0	0	1	0.125	0.462	
28	JA	鈴部 義之	64	5	0.111	12	9	3	1	0	0	0	3	3	2	1	0	0	1	0.111	0.333	
29	JA	半田 英彦	6	5	0.000	15	7	4	0	0	0	0	2	8	10	1	0	0	0	0.000	0.533	
29	JA	植竹 徹	37	5	0.000	11	8	1	0	0	0	0	1	3	1	3	0	0	0	0.000	0.273	
29	JA	北濱 ちぐさ	85	4	0.000	11	9	2	0	0	0	0	0	2	1	4	0	0	0	0.000	0.182	
29	JB	近藤 福仁	26	4	0.000	15	11	2	0	0	0	0	1	4	2	1	0	0	0	0.000	0.267	
29	JC	加藤 正美	92	4	0.000	14	10	3	0	0	0	0	0	4	5	0	0	0	0	0.000	0.286	
29	JD	石崎 知行	22	4	0.000	9	5	2	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0.000	0.444	

規定打席1.8×5未満

JA	岡野 照一	51	3	0.250	7	4	4	1	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	0.250	0.571
JC	古川 勝支	58	2	0.200	6	5	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.200	0.200	
JD	向日 晴彦	13	4	0.125	8	8	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.125	0.125
JD	安部 一郎	14	2	0.000	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.000	0.000
JD	豊田 記剛	24	1	0.000	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.000	0.500
JD	鍋倉 敏	43	2	0.000	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000	0.000
JD	澤 雄策	44	2	0.000	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0.000	0.000
JB	萬田 裕幸	47	4	0.000	8	6	2	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0.000	0.250

●シニアリーグ 打撃成績表 第5戦まで

規定打席1.8×5以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	墨打	長打率	出墨率
1	SD	片倉 政勝	21	3	0.556	10	9	3	5	1	0	1	3	1	2	0	0	0	9	1.000	0.600
2	SB	放生 博充	18	4	0.538	14	13	4	7	1	1	1	6	1	2	0	0	0	13	1.000	0.571
3	SB	柿崎 幸人	68	5	0.500	21	18	8	9	1	0	1	3	3	3	0	0	0	13	0.722	0.571
3	SA	柳澤 誠	40	5	0.500	15	14	2	7	0	3	0	5	1	3	0	0	0	13	0.929	0.533
5	SC	平澤 慧一郎	51	5	0.471	17	17	4	8	0	0	1	3	0	1	0	0	0	11	0.647	0.471
6	SC	本多 良行	10	4	0.455	12	11	3	5	1	0	0	3	1	3	1	0	0	6	0.545	0.500
7	SB	島本 保弘	28	5	0.444	20	18	10	8	1	3	0	4	2	7	0	0	0	15	0.833	0.500
8	SB	秋山 広	81	4	0.417	14	12	5	5	1	0	0	2	2	6	1	0	0	6	0.500	0.500
9	SD	星野 一美	29	5	0.412	18	17	7	7	1	0	1	3	1	6	1	0	0	11	0.647	0.444
10	SC	中村 康夫	55	5	0.400	19	15	5	6	1	1	1	4	4	6	1	0	0	12	0.800	0.526
11	SD	伊藤 住夫	1	5	0.389	18	18	6	7	2	0	2	6	0	3	2	0	0	15	0.833	0.389
12	SB	木村 清	42	4	0.333	15	15	2	5	0	1	0	4	0	1	1	0	0	7	0.467	0.333
12	SD	佐藤 泰文	65	4	0.333	15	15	5	5	2	0	0	4	0	1	3	0	0	7	0.467	0.333
12	SA	数見 貞男	90	5	0.333	13	6	5	2	0	0	0	1	6	6	1	1	0	2	0.333	0.615
15	SD	小池 辰男	50	4	0.308	15	13	6	4	0	0	0	5	2	6	2	0	0	4	0.308	0.400
16	SB	愛澤 眩滋	96	5	0.294	18	17	3	5	2	0	0	2	1	3	2	0	0	7	0.412	0.333
17	SB	小林 恵一	56	5	0.286	16	14	4	4	0	0	0	2	2	1	2	0	0	4	0.286	0.375
18	SA	平林 襄	12	5	0.273	12	11	3	3	2	0	0	2	1	3	1	0	0	5	0.455	0.333
19	SA	田中 誠	80	5	0.267	16	15	4	4	0	0	0	1	1	5	5	0	0	4	0.267	0.313
20	SC	木川 史弘	60	4	0.250	14	12	6	3	0	0	1	2	2	1	2	0	0	6	0.500	0.357
21	SA	町田 健一	57	4	0.222	10	9	3	2	0	1	0	1	1	2	1	0	0	4	0.444	0.300
22	SB	小澤 浩	8	5	0.188	18	16	1	3	0	0	0	2	1	1	4	1	0	3	0.188	0.222
23	SD	長濱 榮昭	95	4	0.182	13	11	3	2	0	0	1	2	2	1	2	0	0	5	0.455	0.308
24	SA	木村 義一	27	5	0.167	15	12	2	2	0	0	0	2	2	2	3	1	0	2	0.167	0.267
25	SA	和田 恵二	39	5	0.154	15	13	2	2	0	0	0	2	2	3	0	0	2	0.154	0.267	
25	SA	水野 幸雄	22	5	0.154	14	13	0	2	1	0	0	0	1	0	2	0	0	3	0.231	0.214
27	SB	長谷川 正顕	7	4	0.154	14	13	0	2	0	0	0	0	1	1	3	0	0	2	0.154	0.214
28	SA	関 敬一	14	5	0.143	15	14	3	2	0	0	0	1	1	2	4	0	0	2	0.143	0.200
28	SC	清水 敬之	99	3	0.143	9	7	1	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0.143	0.333
30	SC	下平 義郎	59	5	0.133	19	15	4	2	0	0	0	1	4	3	1	0	0	2	0.133	0.316
30	SC	服部 要司	86	5	0.133	17	15	2	2	0	0	0	1	2	1	3	0	0	2	0.133	0.235
32	SA	小林 昭彦	3	3	0.125	10	8	1	1	0	0	0	1	2	1	1	0	0	1	0.125	0.300
33	SC	増田 章三	33	4	0.111	11	9	2	1	0	0	0	1	2	2	1	0	0	1	0.111	0.273
34	SD	増田 香	17	5	0.071	15	14	3	1	0	0	0	1	1	0	4	0	0	1	0.071	0.133
34	SD	篠原 二郎	74	5	0.071	14	14	1	1	0	0	0	0	0	2	5	0	0	1	0.071	0.071
36	SD	本間 健二	67	4	0.000	13	13	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0.000	0.000

規定打席1.8×5未満

SD	増田 譲	9	1	0.333	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.333	0.333	
SC	名雪 順一	25	2	0.167	6	6	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0.333	0.167	
SC	上野 正二	62	2	0.167	6	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.167	0.167
SB	鈴木 実	32	3	0.125	8	8	0	1	0	0	0	1	0	1	3	0	0	1	0.125	0.125	
SD	島崎 巍	45	1	0.000	4	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0.000	0.250	

★運営委員会より

●2010年度月例第4回コメッツ運営委員会

2010年度4度目のコメッツ運営委員会が新宿区内で行われました。

4月25日(日) 13:00~15:00 ルノアール新宿3丁目ビックスビル地下2階店会議室

〈出席者〉

柳沢事務局長 近藤委員 関委員 野内委員 和田委員 星野委員 小林監督会議長

田村監督会副議長 木川東還連理事 平林還暦チーム監督 (全10名)

〈主な議題〉

1 22年度会費(第2期: 4/15期限)入金状況(和田委員)

和田会計担当委員より年会費の入金状況の報告がありました。

分納の会員に若干名未納のかたがいらっしゃるということで、当該チームの監督から催促して頂くことになりました。

2 22年度表彰記念品について(関委員)

関委員より本年度の表彰記念品の予定費用明細が示されました。

昨年度実績の同額の¥175,000だということです。

3 コメッツニュースホームページ閲覧推進の具体案(野内委員)

野内委員よりコメッツニュースのホームページ閲覧を啓蒙するための具体案が示されましたが、コメッツニュース担当者が変わってニュースの内容、質が低下してしまうと郵送の有料化等の対策を行っても無意味だということで、ニュース、ホームページの内容が安定的になるような体制作りが先だという結論になりました。柳澤事務局長が中心になって来期以降の制作担当者の候補者をリストアップし、体制を確立してから野内案を再び論議することになりました。

4 還暦リーグ関係通達事項(木川東還連理事)

木川東還連理事より今年度の全還連、関還連大会出場についての報告がありました。※詳細は本文還暦リーグコーナー参照

5 外苑球場使用後の反響について(小林監督会副議長)

小林監督会副議長から2度の外苑球場の公式戦について球場の印象を各監督にリサーチした結果の報告がありました。詳細は本文「明治外苑球場」での試合を終えて参照

6 公式戦スピードアップ化案について(柳澤事務局長)

柳澤事務局長から出来る限り試合をフルイニング(7回)行う事を目指すため。公式戦の試合時間のスピードアップについての具体的改善策が示されました。

※ 詳細は本文 「試合のスピードアップ化改善案」 参照

7 納会総会会場について(星野委員)

星野委員より今年度納会総会会場の候補地及び費用の報告がありました。

候補地は東武サロン及び北トピアですが、外国人記者クラブにも交渉しており、まだ最終決定には至っていないということです。

以上

「明治外苑球場」での試合を終えて 監督会議長 小林恵一

2回の外苑球場での公式戦を終え、各監督に率直な感想を聞きました。

*良かった点

1) アクセスが最高。都心にあり最寄駅からも近く文句なし

2) 第1回(4月11日)は晴天が続いた後の為かダイヤモンドは良好であった。2回目(4月18日)は前日までの降雨で多少グランドは荒れていた。しかし、全体的に見ればマウンドも含め“可”

とすべきだろう。

3) 総じて好意的な意見が多かったように思われる。

4) 永続的に確保できれば、コメッツの更なる発展と継続にとって大きな役割を任す。

*課題点

1) 今回使用した「大銀杏」は出入口から一番奥で外苑球場のなかで位置的には好条件とは云えない。

2) グランドとしては左右に(ボールデッド・ゾーン)広さがなく、試合前のキャッチボールが充分に出来ないのが難点。

3) 外野がフリーの為ランニング・ホームランが多発し試合に大きな影響を与えた。

4) 一部の意見では使用料が高過ぎるのでは?との指摘があった。

試合のスピードアップ化改善案

事務局長 柳澤 誠

過去3年の状況

年度	イニング	4	5	6	7	計
2007年(H19) (1チーム/15試合)	S 試合数	1	4	3	22	30
	J 試合数			5	13	12
	計	1	9	16	34	60
2008年(H20) (1チーム/12試合)					57%	100%
	S 試合数	1	3	7	13	24
	J 試合数			2	9	13
2009年(H21) (1チーム/12試合)	計	1	5	16	26	48
					54%	100%
	S 試合数		2	10	12	24
2010年(H22) (1チーム/4試合) 4/25現在	J 試合数		5	12	7	24
	計		7	22	19	48
					40%	100%
2010年(H22) (1チーム/4試合) 4/25現在	S 試合数	1		3	4	8
	J 試合数			3	3	2
	計	1	3	6	6	16
					38%	100%

2) 改善案

①会員、審判員には公式戦は7回までやるのが公式戦で、それ以外はイレギラーとの再認識を持たせる。マンネリ化して、7回まで出来なくてもしょうがないとの意識が定着浸透している。元の発想に転換が必要。監督会を中心に再教育をお願いしたい。

②①を踏まえて下記をルール化、徹底する。

(1) 攻守交代は駆け足

(2) 2回以降の内野ボール回しはなし

(3) ネクスト・バッターは必ず準備する

(4) ベースコーチは速やかにボックスに入る

(5) 捕手は打者・走者以外は絶えず装備準備しておき速やかに守備位置につく

③外苑審判員にも上記データを添え文章で協力要請をする。

3) 実施時期 5月9日第5戦より。

4) 結果報告

同データを継続管理し、第二節(第10戦)にまとめ、改善効果を運営委員会で検証する。

<考察>

- ① 年々フルイニングで終わるのが減少傾向。必然的に下位打者の打席数も年々減少傾向となる
- ② Sの方がJに比べ、フルイニングで終わっているケースが多い。(太字・解析要)
- ③ ここ2~3年捕手の防御用具装着が全体に定着し、今までに無かったロスを推測する。
- ④ 試合の途中、時間を見て、フルイニング終わるのが難しいと判断した時の審判員の時間短縮施策がなされない。(途中、内野回しを審判員の判断で止めさせるとか…)
- ⑤ 監督、審判員、選手も含め、「フルイニングやるのだ」との意識が薄い。
- ⑥ 試合時間1時間40分を見直すのも検討要。

★還暦リーグコーナー

平成22年度全還連、関還連大会出場報告

東還連では平成22年度の全国大会(8大会)、地区大会(21大会)の参加について下記のとおり理事会が開催され決定いたしました。東京コメッツ関連は1および2のとおりです。

○3月31日(水) 理事会(於:武蔵野公会堂)

木川理事、平林還暦監督、石川還暦広報以上3名出席

○4月15日(木) 理事会(於:武蔵野公会堂)

平林還暦監督、石川還暦広報以上2名出席

1. 全還連(還暦の部)第12回全日本選抜大会

大会期日 : 9月3日(金)~6日(月)

会場 : 岩手県奥州市 参加チーム: 48チーム (内東還連2チーム)

2. 関還連第3回東京大会

大会期日 : 7月24日(土)~27日(火)

会場 : 東京都品川区 参加チーム: 32チーム (内東還連11チーム)

3. 上記2大会の参加選手選出は還暦チーム平林監督、伊藤(住)主将、長濱会計担当の方々により行います。東京コメッツとしても積極的に支援を致したいと存じます。 以上

★東還連Kリーグ戦

破竹の5連勝!秋季リーグ5部昇格確実に!

4月は雨にたたられ、3週間ぶりの実戦でしたが、

前戦は逆戦勝利、今回はサヨウナラ!



	1	2	3	4	5	6	7	計
武蔵野S	1	0	1	1	0	0	0	3
コメッツ	0	0	2	1	0	0	1x	4

5月1日 立川河川 ○柿崎一島本

*ここまで全勝同志の見ごたえある一戦。1,3回にエラー絡みで2点先取されるも3回裏に数見、小林のタイムリーで同点。4回に再び長短打で逆転されるもその裏伊藤の四球と好走塁が相手エラーを誘い、山本の犠牲フライで同点に追いつき、最終回中村のヒットを足場に相手のFCと四球で満塁から星野のセンター前のサヨウナラヒットで勝利をもぎ取り5戦全勝で5部昇格を確実にしたナイスゲームでした。柿崎投手の6,7回の5連続三振見事。

95

◎今後のKリーグ日程確認下さい。

(5月3日現在)

5月15日 12:00 大井E 対東京ジョイフル

6月 5日 11:30 足立上沼田(モノレール:西新井大師西駅下車)対葛飾ホーネッツ

*予定表では、足立入谷となっておりましたが誤りです。修正下さい。

★東還連Pリーグ戦

SS朋コメッツ	3月17日	○	9-4	小平
	3月31日	●	1-6	武蔵村山
	4月14日	●	0-6	世田谷
	4月21日	○	10-4	清瀬

中後期還暦関係予定

(1) Kリーグ春季リーグ戦終了後、東部リーグ参加予定。

- (2) 7/24(土) ~27(火) 大井 第3回関東還暦連盟東京大会
 (3) 9/3(金) ~6(月) 岩手奥州市 第12回全日本選抜選手権大会
 (4) 9/11(土) Kリーグ秋季大会開幕予定

★会員情報

会員資格変更 片倉 政勝さん (SD) 背番号 21 変更内容 正会員→休会員 健康上の事由のため

◎ 訃報

「巨星墮つ」コメッツ往年の大選手 名球会員 朝井 茂治さん逝去 (享年 68)

「吉田会長より弔文」

当会名球会員の朝井茂治氏が5月2日午後9時4分、脳梗塞で急逝されました。

4月29日急に呂律が回らなくなり救急車で病院に運ばれました。

当初、医師の診断では軽い不整脈で1週間位で退院出来るとの事でしたが5月2日夕方、急に症状が悪化し帰らぬ人となってしまいました。

会を代表して私が葬儀に参列致しましたが痛恨の極みであります。

氏のプロ野球での実績は亡くなった翌日の朝日新聞その他マスコミに報じられていますのでここでは割愛致しますが、コメッツでの業績も会の運営に尽力され、成績も昭和57年に入会のその年に打率4割1分2厘で首位打者他、現役を引退するまで首位打者3回、本塁打王5回、打点王1回、投手防御率1位4回と素晴らしい足跡を残されました。

コメッツとしても先の伊藤氏、石岡氏に続いて朝井氏までと立て続けに会の宝を失いました事、断腸の思いが致します。

ここに氏のご冥福を祈り、謹んで弔意を表するものであります。

東京コメッツ野球クラブ

会長 吉田 亘孝

～朝井茂治さんを偲ぶ投稿文～

「朝井さん、安らかに」

朝井茂治さんが亡くなった。コメッツではエースとしてスラッガーとして活躍、シーズン6本の本塁打を記録したこともあった。思い出すのは有志で静岡へ遠征し朝井さんの地元チームと対戦したり、仲の良かった故石岡さんのゴルフのお供で下吉田の自宅へ泊り掛けで遊びに行き歓待を受けた等がある。

その後私が監督の時選手起用を巡って行き違いがあり、彼の退団の遠因となったのは残念だった

朝井さんは東京の出身だが理由があって静岡商業に進み甲子園に出場、高校代表でハワイへも遠征しプロ入り。あの小さな身体で阪神のホット・コーナーを守り短い期間だったが57本塁打した。性格は当然負けず嫌いで驚くようなエピソードを聞いたことがある。

お母さんが残してくれた新聞の切り抜きを嬉しそうに見せてくれた優しい笑顔が忘れ難い。

石岡さんが呼んだのか？享年68歳。ご冥福を祈りたい。

2010年5月7日 小林恵一

朝井さんに教えられたこと！！

朝井茂治（あさいしげはる）さん（68歳）が5月2日に亡くなった。

静岡商高を卒業し、1960年阪神、1968年広島で、3塁手として1970年まで活躍。阪神では、吉田義男と三遊間を組んでいた。通算885試合、579安打、打率0.224、57本塁打。

5月5日には、元阪神・大毎の強打者田宮謙次郎さん（82歳）も亡くなった。1958年、打率0.320で首位打者になり、その年巨人に入団、打率0.305（2位）、本塁打王（29本）、打点王（92点）の成績をあげた長嶋茂雄の3冠王を阻んだ。次の年パリーグ大毎へ移籍している。移籍が1年早ければ長嶋は新人にして、プロ初の三冠王になったはずだった。

コメッツでは、1999年、朝井さんが打率0.615で首位打者、私は打率0.429で2位だった。次の年の途中で、朝井さんは退会、もう1年早ければ、私が首位打者になれたはずだった。朝井さんは、プロ野球を経て、コメッツ野球に参加し、山梨・富士吉田から遠路はるばる毎試合通っていた。野球が好きで、愛していましたことが伝わってきます。

小豆沢球場では、私がインコースに投げればレフト、アウトコースに投げればライトのネット直撃のホームランを打たれましたことを思い出します。

その思い出より、何よりも私が、朝井さんに教えたのは、元プロがコメッツ野球において、常に真剣にプレーをし、手を抜かないことでした。特に、走者に出ると第一リードを取り、一球毎に必ず第2リードを取ることでした。一球毎に第2リードを取るのは疲れるので手を抜きたくなるところです。朝井さんの野球に対する姿勢、凄さを感じ、いつも朝井さんのプレーを目で追っていました。それは私の財産になっています。この財産を大事にして、これからも野球を精一杯楽しんで行きたい。ご冥福をお祈り申し上げます。

2010年5月7日 名雪 順一

朝井 茂治さん プロ野球通算成績（阪神タイガース 1960～1967 広島カープ 1968～1970）

	試合	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	塁打	打点	盗塁	犠打	犠飛	四死球	三振	打率
通算成績	885	2584	207	579	84	10	57	854	214	49	43	13	123	360	0.224

朝井 茂治さん 東京コメッツ通算成績

<背番号> 24 <生年月日> 1941年5月11日 <コメッツ在籍期間> 1982年～2000年

<獲得タイトル> 首位打者3回（1982 1983 1999）本塁打王5回（1983 1997 1998 1999 2000）

打点王1回（1998）防御率1位4回（1982 1983 1997 1999）他

<年度別投手成績>

年度	登板数	投球回数	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四死球	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦	防御率	所属
~1998累計	46	281 2/3	1061	237	1	202	95	145	78	22		2	28	9	1.94	
1999	11	54	249	41	0	40	23	42	15	5	1	0	3	4	1.93	
2000	5	28 2/3	154	42	0	23	7	37	18	3	1	0	0	4	4.40	
直近10年計	16	82 2/3	403	83	0	63	30	79	33	8	2	0	3	8	2.79	
累計	62	364 1/3	1464	320	1	265	125	224	111	30	2	2	31	17	2.13	

<年度別打撃成績>

年度	試合数	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打	犠飛	妨害	塁打	打率	長打率	出塁率	所属
~1998累計	52	260	204	73	85	32	3	6	73	54	56	4	2	0	141	0.417	0.691	0.535		
1999	15	45	39	15	24	8	0	4	13	6	8	0	0	0	44	0.615	1.128	0.667		
2000	7	23	16	7	4	1	0	2	5	6	1	1	1	0	11	0.250	0.688	0.435		
直近10年計	22	68	55	22	28	9	0	6	18	12	9	1	1	0	55	0.509	1.000	0.588		
累計	74	328	259	95	113	41	3	12	91	66	65	5	3	0	196	0.436	0.757	0.546		